

令和8年3月11日（水）

朝霞市立朝霞第四小学校

## 令和7年度 第4回学校運営協議会

次 第

【司会・記録：教頭】

1 開会のことば

2 委員長挨拶

3 学校長挨拶

【議長：井上 委員長】

4 協議

（1）3学期の教育活動について

（2）学校評価について

（3）その他

5 連絡

6 閉会のことば

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第四小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の改善策等
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	A	本校職員は、児童理解に努め、信頼関係の構築を重視したうえで学習指導を進めている。また、知・徳・体のバランスの取れた児童の育成に努めている。今後も継続していく。	A	隣のクラスの子の動きにも気配りをされているのを目にしたとき、学年横の連携が重要なキーワードであり、2クラスに1人のサポーターがほしい。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。	B	防災設備や空調などの設備が老朽化し連続し不具合を起こした。修理までの対応に苦慮したが、最大限早期に解決できるように努めた。いかなる事故防止については、職員の意識の向上している。継続し、指導をしていく。	A	・日常的に防災、防犯、事故防止について取り組まれていることと評価した。地域への発信もできている。 ・火災報知機の誤作動については早急に修繕してほしい。正しく作動するという共通認識が万が一有事の際に大切だと思う。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	研究発表会を通じて全体で授業改善を図られた。児童理解・信頼関係の構築が学習指導への効果につながる。担任のスキル向上のため、学年間や教科間での指導技術の共有が必要である。	B	・算数授業少人数制をとっていたり、補助の先生が多く入ってくださる方が子供の成績はよい気がします。 ・研究発表会から、学習指導の工夫による成果があった。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	B	タブレット端末の活用については、今後さらに進める必要がある。とくにすらら、ロイノートの効果的活用を推進していく。	B	・タブレット端末の活用面だけでなく、子供の興味や意欲、個に応じた指導について保護者の肯定的評価が70%台であること。家庭との連携も含め、地道な取組が必要。 ・教科担任制はメリハリがたりたり先生の負担が少なくスキルも上がるなどよいことが多いので続けてほしい。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	児童はよく挨拶できているとの評価が多い。「健康的な生活」とも関連することから、保健指導、食育の領域からも規律ある態度を目指している。	A	・読み聞かせを数回やらせていただいた。なかよしさんも含め聞く態度がすばらしいと思う。 ・高学年になるにつれて、タブレットやスマホの使用が多くなるので、人間関係のトラブルなどが起きないように指導の場を繰り返し設けてほしい。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	A	規律を正すには、その子供の実態を十分に把握し、個に応じた対応が必要である。	A	・児童のアンケートから先生を心から接している様子がうかがえる。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	A	前年度に比べ、子供たちが外で遊ぶ姿が多くみられるようになった。今後も体を動かすことが好きな子供の育成に努める。本年度から体力向上の取組「びよんびよんタイム」を定期的に行っている。次年度、体力テストの結果により効果の検証が明らかになる。	A	・運動会を参観したが、かけ声や応援で児童がはつらつとして見えた。団結することを楽しんでいるように見えた。 ・児童がスポーツを楽しんでいることが分かった。日程、内容が丁度よいので、集中力が続いたと思う。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	B	体育主任、体力向上主任を中心に対策を考え対応している。この動きを全体に広げていく。行事を削減していく中で、取組の質が問われる。PDCAサイクルによって評価・改善を繰り返す。	B	・持久走のような行事があると子供も目標を持って取り組めるのでは。また、大なわの記録など保護者に共有してくださるとうれしいです。 ・用事で学校を訪問した際、休み時間に教師と一緒に遊ぼう姿を見てほほえましく思った。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	B	地域に開かれた学校づくりを目指しているが、教職員・保護者の負担とのバランスを図っている。保護者や地域の方が学校教育活動に参加したり協力したりする機会が少ないことは確かである。	B	・学校運営協議会での議論は活発であるが、学校評価(1年の振り返り)としての資料が十分でない。 ・地域として関わっている私目線だと四小のいところを多く知っているが、それを地域の人たちが共有しているかという点、まだまだである。どうアピールしていくか考える必要がある。 ・来年度はぜひ環境を整えて音楽朝会を保護者が参観できるようにしてほしい。 ・よつばの会の活動が最小限になっているので仕方がないが、学校行事に保護者参加できる機会があるとよい。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	A	学校に寄せる様々な意見があると、学校と保護者が子供を真ん中に据えて指導できる体制を継続する。	B	・町内会をはじめとして、地域の方から十分な協力をいただいている。また、PTA活動を見直しよつばの会として今の時代に合った活動のあり方をすすめられていることも評価した。 ・来年度はふれあい推進事業の幹事校なので、保護者や地域の皆さんがうまく触れ合える機会になればよい。

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA～Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第四小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の改善策等
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。				
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。				
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。				
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。				
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。				
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。				
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。				
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。				
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。				
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。				

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA~Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第四小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の改善策等
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	A	職員は児童理解に努め、とくに課題のある児童に信頼関係構築を重視し対応している。また、生徒指導、研修において組織的に動いている。若手の参画意識も高まった。	A	「心の本棚」不登校支援室常設等、組織としての取組が可視化されている。職員の肯定的評価が高く、組織としての取組を意識している。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。	B	高額な防災、空調などの設備が老朽化し不具合が続く。修理までの対応に苦慮したが、最大限早期に解決できるように働きかけた。倫理確立委員会等で、日頃から事故防止への意識が高まっている。継続し、指導をしていく。通学路の安全点検に重点を置く必要がある。	B	児童の9割以上が安全に注意する意識を持っている。学校の課題とすることを十分に認識し工夫して取り組んでいる。施設・設備の管理についても留意してどのように対処すべきか具体的な方策を共有しようとしている。安全・安心が脅かされたいさというとき、地域にヘルプが出しやすい現状になっているかは疑問。防災、空調設備の修繕など、大きなところではしっかり対応している。トイレの汚さを指摘する声が多い。業者を入れるなどできないか。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	児童理解・信頼関係の構築が学習指導への効果につながる。本校で担任のスキル向上のため、学年間や教科間での指導技術の共有が必要である。	B	アンケートから児童も保護者も先生を信頼していることがわかる。学習の評価は子供全人的な評価ではない。評価の受け止め方も伝えてほしい。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	A	すらら導入によりタブレット端末の活用が進んだ。また、ロイノートの効果的活用を推進していく。研修の形態を変更し、複数の教科・小グループで取り組むこととした。職員主体で公開授業・研究授業が実施され、授業力の向上が図られた。学力向上に成果が表れたが、学年や教科により偏りがある。朝霞市が推進している「探究的」学習もよくみられる。	A	児童の学習への意欲を高める努力をしている。今の時代に合う学習指導を見極め、一層の成果を上げほしい。児童アンケートから、教師の前向きな姿勢が感じられる。学年内での教科分担等で負担のない効率的な授業の質の改善を期待する。校内で起きたことに学校が対応することは当然だが、校外しかも放課後のことまで対応しなくてはいけないのか疑問ではあるが、しっかり把握して保護者に共有して下さるのはありがたく頭が下がる。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	挨拶できているとの評価が多いが、二分している面もある。「健康的な生活」とも関連することから、保健指導、食育も含め規律ある態度を育成していく。	B	運動会、途中からの雨でスケジュールが変わったが、子供たちが気持ちを切り替え、素直に協力的に動いていたのが印象的だった。「あいさつ」子供の自己評価と保護者の目線ではギャップがある。学校では挨拶できて外ではできていない。校内で起きたことに学校が対応することは当然だが、校外しかも放課後のことまで対応しなくてはいけないのか疑問ではあるが、しっかり把握して保護者に共有して下さるのはありがたく頭が下がる。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	B	規律を正すには、その子供の実態を十分に把握し、個に応じた対応が必要である。	B	規律ある態度がなぜ求められているのか、その本当の意見を理解できるように指導してほしい。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	A	「ぴよんぴよんタイム」(縄跳び)、マラソントimeが根付き、外遊びぶ姿が多くみられるようになった。今後も体を動かすことが好きな子供の育成に努める。体力テストでは昨年の取組の成果が出ている。	A	児童アンケート「先生は話を聞いてくれる」「先生はしっかり教えてくれる」の評価がとてもよい。昨年度と比較しても向上している。児童一人一人の良さを認め指導していることがわかる。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	A	体育主任、体力向上主任を中心に対策を考え対応している。この動きを全体に広げていく。行事を削減していく中で、取組の質が問われる。PDCAサイクルによって評価・改善を繰り返す。	A	外遊びがよくできている。教師と一緒に遊んで遊ぶ様子が好ましい。大縄での練習を見た。先生方が発達段階に合わせた技術向上に工夫されている様子がみられた。行間、昼休みに校庭に出て元気に遊んでいる。冬場以外も何かイベントがあるとよい。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	B	地域に開かれた学校づくりを目指しているが、教職員・保護者の負担とのバランスを図っている。スペシャルサポートルームでは地域の方が子供たちを見守る取組を始めた。月～金曜日、隙間なく不登校傾向の児童対応ができるようになった。	B	地域に開かれた学校づくりが十分と思えない。いざというとき、急に地域の協力を求めても普段からの関係性がないと地域側が協力的になれない。顔の見える関係性構築が必要。「心の本棚」の取組、まっぼく読み聞かせと地域や保護者の力をよく活用している。支援が必要な子どもへの手厚いケアは素晴らしい。一方そうではなく普通の児童そしてその家庭に関してはコミュニケーション不足があると思う。

179	10 保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	A 相対的に学校に対して批判も協力も少ないように思われる。学校に寄せる意見に対しては可能な限り応え、学校と保護者が子供を真ん中に据えて指導できる体制を継続する。	B 9と同様。児童の登下校を気にしている地域の方もいる。潜在的な地域の力はまだまだ掘り起こせると思う。もっと保護者が参加できたり見に行ける授業(行事にすると大変なので)を増やしてはどうか。関わりが増えると学校に興味を持つ保護者も増えるかもしれない。
-----	---	---	---

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA~Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満

保護者の皆さま

令和7年11月27日  
朝霞第四小学校よつばの会

## 校長先生、教頭先生との座談会のお知らせ

いつもよつばの会の活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。保護者の皆さまには、いつも「できる人が できる時に できることを」の通り、たくさんのご協力をいただいておりますが、残念なことに執行部の成り手がおらず、年々人数が減っている状態です。(令和6年度 7人、令和7年度 6人、令和8年度 3人予定)このままではよつばの会の活動ができなくなる上、存続も難しくなってまいります。

PTA やそれに準ずる保護者会というのは学校にとってなくてはならないものです。

そこで、来年度以降、よつばの会がどうあるべきか、また、保護者と学校がどう関わるべきかなど、保護者の皆さまへ広く意見を募りたいと思います。校長先生と教頭先生もご参加くださいますので、直接お話しできる貴重な機会です。

お忙しいとは思いますが、是非たくさんの方に参加していただきたいと思っています。

どうぞよろしく願いいたします。

### 記

日 時 12月5日(金) 15:45~16:30

※1、2年生の授業参観、懇談会の後ですが、どの学年の方にもご参加いただけます。

場 所 2階会議室(参加人数により場所を変更する可能性があります。事前の申し込みにご協力ください。)

持ち物 保護者証、上履き

申 込 tetoru にて配信しましたフォームよりお申し込みください。

以上

保護者の皆さま

令和8年1月19日  
朝霞第四小学校よつばの会

## 1 月座談会のご報告と次回座談会のお知らせ

いつもよつばの会の活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

先日の座談会には、校長先生、教頭先生、保護者4名が参加し、意見交換を行いました。

よつばの会の現在の活動を維持し、さらに学校と家庭の関わりを増やし深めていくために、各クラスから2～3名の方に役員を引き受けていただき、これまで執行部が担ってきた役割を細分化して分担していただく方針となりました。これについて、保護者の皆さんから承認を得るために、近々保護者アンケートを行う予定です。

次回の座談会では、保護者アンケートの内容を精査し、最終的に決定したいと思います。前回参加していない方でもご参加いただけますので、是非たくさんのご意見をお聞かせください。

どうぞよろしく願いいたします。

### 記

日 時 令和8年2月4日(水) 16:00～17:00

場 所 2階会議室（参加人数により場所を変更する可能性があります。事前の申し込みにご協力ください。）

議 題

- ・ 役員の選出方法、時期、役割決定までの流れなどについて
- ・ PCの購入に伴うサブスクリプション導入について
- ・ LINE公式アカウントの廃止について
- ・ 集金額と予算について

持ち物 保護者証、上履き

申 込 こちらのフォームよりお申し込みください。  
<https://forms.gle/ryVDcK7QmsfKcbyp9>

以上

保護者の皆さま

## 令和8年度以降の活動体制について

令和7年2月10日  
よつばの会 執行部  
有志保護者一同

いつもよつばの会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

これまで何度もお知らせしてきましたが、執行部の人数が年々減っており、新たな成り手も見つからず、来年度は現在と同等の活動を行うことが不可能という事態になってしまいました。

朝霞第四小学校では、数年前に学校と保護者の総意のもとPTAを廃止し、保護者が関わる活動を縮小してきました。

しかしながらまた時代は変わり、現在の学校の要望としては、「保護者の皆さまとの関わりを増やしたい」「保護者の皆さま、地域の方たちと一緒に学校づくりをしていきたい」と考えていて、保護者の協力を求めています。

学校と執行部、有志の保護者で数回に渡り協議を重ね、どうすれば保護者と学校がもっと関われるようになるのか考えてきました。その結果、来年度以降は大幅に体制を見直すことになりました。

これにつきまして、保護者の皆さまの承認を得て、色々なご意見を聞くために、よつばの会会則第7章第11条に基づき「運営についての会議」を執り行うことといたします。細則第4章の通り書面審議とし、Webによる回答を議決権行使書の提出とみなし、その総数を持って出席とします。

保護者の皆さまには、次項以降の資料をお読みいただき、賛成/反対の回答をお願いします。回答数の過半数の賛成をもって成立とします。

- 第1号議案 執行部の廃止と役員の招集について
- 第2号議案 LINE公式アカウントの撤廃について
- 第3号議案 共有PCの購入について
- 第4号議案 「よつばの会」名称変更について

※反対多数の場合は、再度書面審議を行い、代替案を含めた選択肢から選んでいただくようにします。

回答期間：令和8年2月10日(火)～19日(木)

<https://forms.gle/dj6zacZPQnnxmgnK6> からご回答下さい。

## 第1号議案

# 執行部の廃止と役員の招集について

**提案内容** 執行部の廃止及び役員を1クラス3名程度招集し、役割を細分化して分担する

- 理由**
- 執行部の成り手がおらず、執行部で行ってきた活動や学校への協力が継続不可能となったため
  - 「できる人が できる時に できることを」という基本方針を大切にしながら、より多くの人が関わることができる組織とするため
  - 継続可能な仕組みを作り、安定した運営を図るため

### 役員についての詳細

招集方法・・・年度はじめにアンケートフォームにて役員の募集を実施

- ⇒ 先生方の協力のもと、人数調整を行う
- ⇒ 役員決定
- ⇒ 5～6月の学校公開時に役員集合、役割分担決定

待遇・・・運動会、卒業式等の行事で学校が用意する役員席を利用できます。

役割の一覧（各活動の詳細な引き継ぎファイルがあるので、どなたでも実施可能です。）

	役割・人員	主な活動時期	主な活動内容
1	副会長 2名	3月～翌年度5月	書面総会実施など
2	会計 2名	3月～翌年度5月	会計報告作成など
3	会計監査 2名	翌年度4月	会計監査実施
4	広報（PPT 使える方） ① 1名 ② 1名	① 5～6月 ② 2～3月	① 先生紹介号 ② 活動紹介号
5	花植えリーダー ① 3名 ② 3名	① 2学期に1回 ② 3学期に1回	準備、募集、当日運営
6	運動会前清掃リーダー3名	9～10月	準備、募集、当日運営
7	給食試食会リーダー3名	11月頃	準備、募集、当日運営
8	座談会リーダー 2名×5回	年5回（7、9、11、1、3月）	準備、募集、当日運営
9	ふれあい推進事業 5名	イベント：11月頃 会議：年3回	イベント、会議に出席
10	スクールガードリーダー2名	7月頃	講習会に出席
11	学校保健委員会 2名	2月頃	会議に出席

※6年生の保護者は1、2、3の役割からは除外（活動が翌年度にもあるため）

※6年生はこの他に卒業対策があります。（上記と兼任可能。学年で5～6名）

ご賛同いただける方は「賛成」の○を押して下さい。

そうでない方は「反対」の○を押し、反対の理由と代替案をご記入ください。

（学校は保護者の協力を求めています。「活動しない」等の案はお控えください。）

## 第2号議案

### LINE 公式アカウントの撤廃について

**提案内容** よつばの会 LINE 公式アカウントの撤廃

**理由** ○執行部の廃止にともない、アカウント管理ができなくなるため  
○通信費（年間 66,000 円）削減のため

#### 撤廃スケジュール

令和8年2月末 LINE 公式アカウント 解約

（保護者の皆さまの端末には、それぞれで削除しない限り履歴は残ります。）

令和8年3月～ よつばの会からの連絡・・・tetoru に一本化

保護者の皆さまからの連絡・・・ふれあいルーム入り口のポストへ  
お手紙を投函

ご賛同いただける方は「賛成」の○を押して下さい。

そうでない方は「反対」の○を押し、反対の理由をご記入ください。

## 第3号議案

### 共有 PC の購入について

**提案内容** 役員が使用できる共有 PC を購入

よつばの会会則第7章第 11 条（5）の議決事項に該当（④単価が5万円以上の物品の購入）

**理由** ○ふれあいルームのデスクトップ型 PC の老朽化（Windows XP）  
○これまではよつばの会代表の個人所有 PC を使用⇒今後多くの人に関わり、作業していくことを想定し、共有 PC の必要性が高まったため

**共有 PC の用途** 総会資料の作成（活動報告、会計報告など）、保存  
手紙、書類等の作成、保存  
アンケートの作成、集計  
広報の作成  
その他

**予算** ノート型 PC（Windows11/Microsoft Office 搭載） 1台 150,000 円  
周辺機器（ケーブル、マウス等）、保証など 30,000 円

ご賛同いただける方は「賛成」の○を押して下さい。

そうでない方は「反対」の○を押し、反対の理由をご記入ください。

## 「よつばの会」名称変更について

**提案内容** よつばの会 → **保護者と先生の会** へ名称変更

**理 由** 四小の四、そして「児童・学校・保護者・地域の四者で関わっていく」という意味を含め、2年前に公募・投票を経て決定した「よつばの会」という名称でしたが、何の会なのか分かりづらく、多方面から指摘が度々あったため

ご賛同いただける方は「賛成」の○を押して下さい。

そうでない方は「反対」の○を押し、代替案をご記入ください。

保護者の皆さま

## 令和8年2月書面審議の結果報告

令和8年2月20日

よつばの会 執行部

この度は、書面審議にたくさんのご回答をいただきましてありがとうございました。  
結果は以下の通りになりましたので、ご報告いたします。

### 回答数

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	なかよし	職員	合計
42	36	38	28	25	11	4	9	193

### 回答結果

	賛成	反対	無効
第1号議案 執行部の廃止と役員の招集について	174	13	6
第2号議案 LINE 公式アカウントの撤廃について	189	4	0
第3号議案 共有PCの購入について	185	8	0
第4号議案 「よつばの会」名称変更について	176	17	0

※代替案必須のところ代替案をご記入いただけなかった回答は無効とさせていただきます。

全ての議案につきまして、過半数の賛成がありましたので、成立とさせていただきます。

また、たくさんのご意見をいただきありがとうございました。

第1号議案へのご意見は全て学校への要望として伝えさせていただきます。

### 第4号議案について

反対の方のほとんどが「よつばの会」のままで良いと言ってくださっていました。名称が浸透していたんだと実感することができ、とても嬉しく思いました。ただここは、名乗る方の利便性を重視させていただきたく、残念ではありますが名称を変更いたします。本当にありがとうございました。